

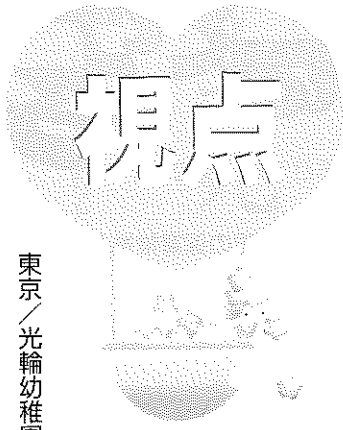


私
の
園
に
も、
色
々
な
生
き
物
や
植
物
が
い
ま
す。
カ
ブ
ト
ム
シ
な
ど
の
生
き
物
や、
桜
や
銀
杏、
柿

に
し
て
い
こ
う
と
説
い
て
い
ま
す。

私達は「生命尊重の保育実践」を掲げています。現代社会では、幼児虐待、自殺など社会問題となっています。では「いのち」とは何でしょうか。仏教では人、動物や魚そして植物にも「いのち」を感じ、その全てを大切に

東京／光輪幼稚園園長 **高輪 真澄**



視点



2 page

ど実をつける木々。そんないのちが子ども達の周りにいっぱいあります。

職員の研修でこんな質問があります。「いのちを大切にしようと思っ

ています。が、カやゴキブリ等の害虫を殺しています」。

私はこう答えます。「逆に考えてください。自然界にとって人は大変な害虫ではないでしょうか。自然を破壊し、動物を食料としています。彼らにとって人間こそなくなってもらいたい存在なのです」。

私達は動物や植物のいのちを食料としています。そんな愚かな、罪深い存在が私達なのです。「いのちを大切にする」ということは、いろいろないのちに生かされている「私」に気づき、感謝すること。そして無駄な殺生（せつじょう）をしないことを心懸けていくことなのです。

